（第二面）（昭和一七年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十七年十二月十八日

東京日日新聞 夕刊

十二月十七日

夕刊定價一部金一錢

日日新聞社 大阪支局 東京支局 名古屋支局 西部本社 満洲支局 北支総局 中支総局 南支総局 印刷局

共通最大限案を中心に討議を續く

次回は英の量的制限案審議

日本案は遂に一時棚上げ

【ロンドン十六日發同盟】海運會議は第二日目の十六日午後二時から第一委員會を開いて我が提案の第一部に關する討議を續けたが、我が提案は十六日午後二時二分（日本時間午後十一時二分）フランス・ハウスにおいてモンセル英海相臨席の下に開かれた第一回の日英會談の席上、英側から日本案に對する英國の態度を次の如く明かにしたので、日本側は十七日午後二時十五分（日本時間午後十一時十五分）から再び同所で會談することとなり午後四時二十分散會した

コンミュニケ發表

【ロンドン十六日發同盟】英外務省は十七日の朝刊に發表すべく次の如きコンミュニケを發表した

日本側代表部は十六日の第一回會談で、モンセル英海相から提せられた我提案に關する日本の共通最大限主張の内容に關し詳細説明を行ふとともに、十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

【ロンドン十六日發同盟】英國側は十六日午前十一時三十分から午後一時三十分まで及び午後三時から六時まで會議を開いて日本側提案を檢討したが、日本側は十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

【ロンドン十六日發同盟】英國側は十六日午前十一時三十分から午後一時三十分まで及び午後三時から六時まで會議を開いて日本側提案を檢討したが、日本側は十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

【ロンドン十六日發同盟】英外務省は十六日の朝刊に發表すべく次の如きコンミュニケを發表した

日本側代表部は十六日の第一回會談で、モンセル英海相から提せられた我提案に關する日本の共通最大限主張の内容に關し詳細説明を行ふとともに、十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

【ロンドン十六日發同盟】海運會議は第二日目の十六日午後二時から第一委員會を開いて我が提案の第一部に關する討議を續けたが、我が提案は十六日午後二時二分（日本時間午後十一時二分）フランス・ハウスにおいてモンセル英海相臨席の下に開かれた第一回の日英會談の席上、英側から日本案に對する英國の態度を次の如く明かにしたので、日本側は十七日午後二時十五分（日本時間午後十一時十五分）から再び同所で會談することとなり午後四時二十分散會した

コンミュニケ發表

【ロンドン十六日發同盟】英外務省は十六日の朝刊に發表すべく次の如きコンミュニケを發表した

日本側代表部は十六日の第一回會談で、モンセル英海相から提せられた我提案に關する日本の共通最大限主張の内容に關し詳細説明を行ふとともに、十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

日米私的會談をけふ行ふに決定

會議の興味この會談に移る

【ロンドン十六日發同盟】日米兩代表部は十六日の第一回會談で、モンセル英海相から提せられた我提案に關する日本の共通最大限主張の内容に關し詳細説明を行ふとともに、十七日午前十一時（英國時間午後十時）より再び會談を開くことを約束した

米價高のお蔭で 地主は黄金時代

州協議會を賑はしても 結局問題にはならない

州稅規則施行細則改正の件

（北州の最後の協議會とされてゐる今年度の協議會は昭和の十九二十の兩日州廳會議室に開かれるが、協議會に諮問される事項は左の通りである

一、昭和十一年度北州歳出入豫算

一、昭和十一年度北州特別豫算並ニ歳出豫算

一、州稅賦課規則ニ依リ州ノ歳入ニ充ツル件

一、州稅規則施行細則改正

右の四つの諮問事項中豫算に關しては例年の如く各部長から說明されるが州稅規則施行細則中改正に關する件に關する件

×

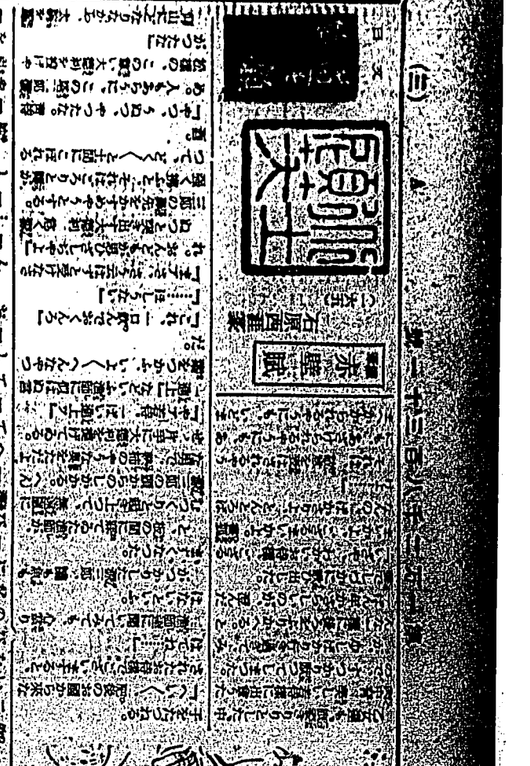
右の改正で附加稅の稅率を新稅の百分の五十より一割に百分の七十五に引上げようとするのであるが、然らば右の地租附加稅の增稅になるやうにも見えるが州當局では地租附加稅は從來通り百分の五十に止めるが地租附加稅の增收を圖るため地租の課稅標準たる地價を現在の地價の百分の七十五に引上げようとするのであるから地租附加稅の增收になるのである。そこで地主側では地價の引上げは困るとの意見が多いやうだが、一部には地價の引上げは地主の利益になるとの意見もあるやうだから、この點に關し州當局では地主側の意向を充分參酌して決定するやうである

×

右の增稅によつて一番直接的に影響を受けるのは地主であるが、一體北州の地主は大物地主に乏しく、右の諮問事項の說明に當つて參考資料として提出される豫定の北州の地主別地價調べによると、地價一萬圓以上の大地主は僅かに十三人に過ぎず、一萬圓から五千圓の地主が百二十一人、五千圓から二千圓の地主が二百十一人、二千圓から一千圓の地主が四百十一人、一千圓から五百圓の地主が六百十一人、五百圓から二百圓の地主が千二百十一人、二百圓から百圓の地主が二千八百十一人、百圓から五十圓の地主が二千二百十一人、五十圓から二十圓の地主が二千八百十一人、二十圓から十圓の地主が二千三百十一人、十圓から五圓の地主が二千二百十一人、五圓から二圓の地主が二千八百十一人、二圓から一圓の地主が二千三百十一人、一圓から五十錢の地主が二千二百十一人、五十錢から二十錢の地主が二千八百十一人、二十錢から十錢の地主が二千三百十一人、十錢から五錢の地主が二千二百十一人、五錢から二錢の地主が二千八百十一人、二錢から一錢の地主が二千三百十一人、一錢

昭和十八年

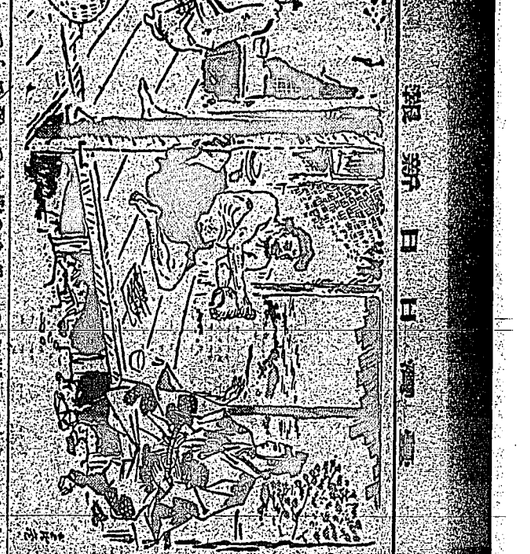
大東亜戦争の始まる年



元旦

勝井三雄作

国民学校の生徒



元旦

藤井貞宣

高雄市民運動設置
陸軍行宮納要路陳情
陸上水產講習所
彰署壯圍
檢閱表彰
順開運動會
臺南州協議會（第二日）
熱心質問開陳意見
追悼式
急水溪鐵橋
請願架橋
赤糖聯合會
創立總會
開協議會
宜蘭街路時
農事講談
彰化郡主催
原尺圖壓勝
文山郡廳舍
北港郡壯圍
檢閱表彰
板橋協議會
溪湖座談會
十四五兩日間大行列
附行列人員等級
羅東新市場
大舉竣工式
大開成績會
橫額巨幕
七千百七十餘圓
商況（米穀）
臺東自治會
更接新河
西國手公處置
定醫參加無敵
明春更改於大公園
外務省人事事動不日發令
西遷其他隨多
施設方針
與汪氏同向
將院長闢明
殆難登院
併發胃腸炎
鈴木武友總裁
國府試縮小其機能
滿洲國有林
管理經營
所開管理決定
國務院會議
南書院全院
更到京都運動
東一部會合
帝國大學
帝院再改組
展覽會不開
臺灣官民
知事更迭
外交重要問題要訓
國務政務委員會
外交政務委員會
帝院會議
帝院再改組
展覽會不開
臺灣官民
知事更迭
外交重要問題要訓
國務政務委員會
外交政務委員會

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁
臺北市表町一ノ一番地　臺灣日日新報社
電話一番
臺北郵便局私書箱一號
臺灣日日新報社
臺灣日日新報社
臺灣日日新報社

日本案を一時棚上げに決定す
英國案を審議

伊三紛爭和協
試案の矛盾
國際水平運動の抑壓失敗に歸す

學生運動の背後に國民黨の煽動あり
軍中央部取締りを要求

英國政府提案の「建艦通告案の大要」

我方は一蹴の方針
現在の比率關係を維持」
日本に劣勢を縛りつけるもの

建艦宣言案
日本案を有耶無耶に葬り去る作戰か
我代表部は緊張

有吉大使南京著
練習事項に關し

翼察政務委員會の機能を縮小、骨抜に
國府で企圖して密令を發す
政務委員會成立式再延期の理由

多田司令官邸附近爆彈が炸裂す
目下犯人嚴探中

十年度の公定米價決定す
最高三十三圓二十錢
最低二十四圓八十錢

學生運動續けば我方斷乎たる處置
黨部祕密機關の使嗾と見る

定例閣議
閣議決定事項

所得稅と關稅が躍進
九月末國庫現計

柳川中將歡迎會

親學官の後任

シナチク

何時までも足袋のつもりではゐられ
野村生

歲暮御贈答用好適品!!
酒界之王
菊正宗
品質で賣れる
是非一度御試飲下さい……
菊正宗
納入元元卸　雜田商店

●齒痛に頭痛はガオカンに限る●
菊元
町
製したる幻想香水
何れも臺灣產芳香花を主原料として調
初薰風
綠
35瓶入　一〇・〇〇
8瓶入　一・五〇
超特高級香水
臺灣發明協會製
臺灣名物食料品
名果各種蜜餞・でんぶ類・パパヤ奈良漬・落花生・冬粉・米粉・からすみ
（茶）菊元紅茶・烏龍茶・包種茶
（罐詰類）セイロンオリーブ・マンゴー・オンライ・パパイヤ
內地への御贈答用（四階）
島産品大賣出し
珊瑚加工品・文石・水牛角加工品・竹根加工品・菊花木加工品・樟加工品・銀製品・大甲製品・蛇皮細工・蕃布加工品
御贈答用適品見本陳列即賣會（七階）
Xマス・セール開催中七階
各階にて陳列
歲暮御贈答大賣出し
コークス製造販賣
基隆市日新町三ノ一三
臺灣產業株式會社
電話六五〇番六五一番
すき燒
ヒカル食堂本店
東洋石炭金庫

赤糖聯合會の義務移出 肩替は妥當

協定値段の厲行は問題か

十日の商品市場會議で協定に決した赤糖移出の大綱は既報の如くであるが、今期の移出數量の外に前期の繰越數量二萬二千五百噸の處分に關する件は、特越糖が既報五萬噸より此内十一月中旬迄に積出したもの二萬噸の殘分二萬噸の處分に關しては、十月中旬迄に積出したもの一萬噸の殘分一萬噸の外に前期繰越數量二萬二千五百噸の處分に關しては、特越糖が既報五萬噸より此内十一月中旬迄に積出したもの二萬噸の殘分二萬噸の處分に關しては、十月中旬迄に積出したもの一萬噸の殘分一萬噸の外に前期繰越數量二萬二千五百噸の處分に關しては、

今期糖の内移出を要するの止むなきに至つたが、五六萬噸ありとの豫想の如く十萬噸以上の新糖の移出は既報の如く二月下旬より三月上旬迄の間に積出すことになつたが、同時に三月下旬より四月上旬迄の間に積出すことになつたが、

赤糖生産は合計二十六萬噸

舊式糖廊は糖價次第

聯合會の統制に待つ

赤糖の制限問題

蓬萊は鮮白に押さる

丸糖また高い

年内竇の煎

年内竇の煎て丸糖また高い

蓬萊は鮮白に押さる

煎れて丸糖奔騰

新高値を出す

對滿、支、南洋貿易著しく改善さる

入超は昨年の約二分の一

十一月迄の累計調査

滿洲國での治外法權撤廢

課稅權の委讓が問題

赤糖聯の會長問題

山瀬氏は引受けぬ模樣

臺灣に工業鹽

生産費てなら何處にも負けない心算……

田端專賣局長談

賞與日の發行高

六千八百卅二萬圓

暮の最高は廿一日で七千四百萬圓臺出現か

神戸丸糖

大連特産前場況

東京株況前場

東京短期後場

大阪短期後場

大阪長期後場

東京株況後場

東京米況後場

東京米況前場

大阪期米後場

大阪期米前場

神戸期米後場

東京期米後場

清津へ赴任

商況（十七日）

島内米肥

臺米現物相場

正米市況後場

臺中米價

臺南米價

臺北米價

臺灣雜穀

臺灣特産

臺灣運賃

株式

大株雜觀

島内肥料相場

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

大阪綿絲

大阪綿花

大阪人絹

横濱生絲

大阪清算

砂糖

綿絲肥

大連特産前場

淋病に就て

ルーゴルラウに疾淋

日英 米佛 特許 專賣

ウラルゴールは英國刀强き銀鹽と粘膜蛋白性に富む藥劑とを、化學的に結合して粉末とし、此の粉末は直ちに溶解する細き管中に入れてある。故に之を尿道へ挿入すると、外管は直ちに溶解し、内容の粉末は洗滌、注入等の如く外部へ流出する事なく、尿道彈力によつて卸して、尿粘膜に平等に分布密着し、其のさゝ絲々に溶解浸潤しつゝ數時間にわたり逓漸的に殺菌作用を營み、茲に始めて、尿道内及び陰内の淋菌が死滅するのである。實に從來の對症及び療法の對底企及し能はざるウラルゴール獨特のものである。

この長時間の連續的殺菌作用を有するウラルゴールの效果と用法は次の如し。

一、雖防用としては一回一本を用ればよい。

二、初發急性、慢性、再發性淋病には一日一本宛四日間連續使用すれば大抵全治す。

三、慢性、或は再發性、又は初めて來院の患者にも、大抵は一回一本を使用すれば、尿道内の淋菌が死滅するのである。

四、短管三本入を使用すべし。

五、短管十本入を使用すべし。

六、急性、慢性、再發性淋病には一日一本宛四日間連續使用すべし。

七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十一、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十二、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十三、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十四、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十五、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十六、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

十九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十一、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十二、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十三、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十四、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十五、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十六、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

二十九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十一、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十二、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十三、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十四、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十五、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十六、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

三十九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十一、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十二、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十三、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十四、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十五、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十六、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

四十九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十一、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十二、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十三、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十四、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十五、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十六、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十七、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十八、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

五十九、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

六十、急性淋病にて尿道彈力强く、且つ尿道口腫脹甚しき場合には、先づ短管一本を使用し、翌日より一日一本宛使用すべし。

悲劇の真相

ブーキン・ベーラ

（十）

ブーキン・ベーラ

新聞統合の本質

早坂 一雄

教風刷法案

藤木 剛太郎

新刊紹介

一九二五年の学界

文壇の回顧

（四）

特別景品付大特賣！

手紙の書き方から和洋裁まで

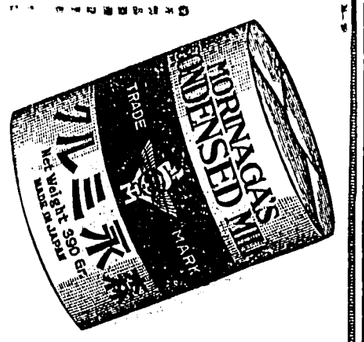
本日手紙一本御賣上高

ハミガキ

日本一の

ハミガキ

永久



中賣特約品最ノ今

也圓五金に表の各種

ご參考引下げ也圓一金

新しい年を

新しい日本へ

新しい女性へ

新しい家庭へ

新しい子供へ

新しい暮しへ

新しい職場へ

新しい社會へ

新しい政治へ

新しい文化へ

新しい教育へ

新しい學問へ

新しい藝術へ

新しい道徳へ

新しい宗教へ

新しい哲學へ

新しい科學へ

新しい産業へ

新しい經濟へ

新しい法律へ

新しい國際へ

新しい平和へ

新しい世界へ

新しい人類へ

新しい地球へ

新しい宇宙へ

新しい神へ

新しい佛へ

新しい自己へ

新しい生命へ

新しい愛へ

新しい美へ

新しい善へ

新しい眞へ

新しい光へ

新しい力へ

新しい和

古代蒙古の扉開かる

赤峰から出た土器に就いて

來春完成する稀覯の報告論文

東大人類學教室　八幡一郎

「ゴビの沙漠のやうなアイオリン（二重）に合して、廣漠たる大原を想はせる靜化された調子で……」

「……の中でもオーロ・ソン（沙漠）から發掘された遺物が最も多くそれに次いで匪賊が跳梁する事心なければ……東大理學部人類學教室八幡一郎氏は昨秋から冬にかけて滿蒙國境地帯の調査に從事し、赤峰に於て多數の石器時代の遺物を發見したが、此……

……ゴビ（蒙古語で沙漠の意）の沙漠は、全長二米五…ブロベラーは低分六百四百粁、一時間の消費燃料はわづかに九リットル（二ガロン）、滑降速度は二十粁で、殊に此の製作費が非常に低廉で操縦の熟練者でなくとも容易に操縦出來る點などから、日本にこれに應用するやう國産發動機がないので國産「フワ・チュ・シエル」の實現は最急に要望されてゐます。（北尾鯨男）

百圓の飛行機

奇怪にも名づけたり

フウ・チュ・シエル

日本語に譯せば「空の風」

「フウ・チュ・シエル」（空の風）——なんと洒落もまかはいい名ではありませんか、今度につきものの風か、ところがどうに男子を飛ばんで呉ようなん——まあしかし、そんなにあてないで下さい風風でも、それはささか語弊の感、すなほ飛行機なのです。

設計者はフランスのアンリ・ニューといふひと、フウ・チュシエル」が、實際の飛行機とちがつてゐるのは、ニルロンや普通飛行機は胴體の前方に發動機があつて、操縦士はその後方にゐるのですが、フウ・チュシエルでは發動機は胴體の後方にあつて、操縦士はその前方にゐるのです。

海面に喰ひはじめた時點にしたこと上翼はパラソル型に取り付けてあること、發動機の上に二重翼の後縁のあたりに取つけられてあることなどです。此のために翼と翼との間隔はズット廣くとれるし、飛行機の上昇降下は前翼の迎角をかへて行くのです。操縦はたつた一本のスティックであらゆる動作に應へ、方向舵がはたらきます。

前翼は中央部が水平で左右が上にそりかへつて居り、幅六米（二

蒼きドナウの流れ

ブリアンシュ・ミウロピアン會議の實作になる汎歐羅巴的な戯曲「新月の夜人生の悲劇を創る若きチック・サンドール・ジョセフ・シルドラウト）の二人は選ばれた樂に聞つてゐるが、ブダペストのコダアクス伯爵夫人ウリギッツ・ヘルムの出現によつて三百圓餘る資産家の相續者たつたのであるが、彼女を求めて歩き廻つてゐる間もなく、一言、二言、言葉を交はすそれもつひに一言も交はさず、ブリギッツ・ヘルムが美しいといふ事だけを聞いたヤットカはすつかり戀解して水遠に彼の許を去つて……

……ストーブの煙突

世界人類史の異なリリアン・エイラー氏に從ひ此處を去る頃突が殘されたのは十一世紀以後であらうといはれてゐる。

とにかく人類が火を發見なものと言ふ點は古く發した原型で、北ヨーロッパで廣く發掘を加したた古い時代の關を發見する

……ように降る夜となれば……

……の沙漠であつた。さうした……

……に用たものであらう、醒は……

……大きなものかうて、それは相當……

……でなくて、實質的にあゆる先祖……

……と稱するといふことを想せよ上……

……は智と道徳の本質がまこと……

……ここを記憶しなければならない。

……結はただ愛のためにのみ、金は……

……健康に關係のあるものは……

……幸福は同等なるものの間で可能……

……諸君の配偶を選ぶ時彼等くは彼女の先祖について知れ、何故なれば諸君は個人と結ぶばかりでなく、實質的にあゆる先祖と結ぶるといふことを想せよ上

……諸君は智と道徳の本質がまこと……

……諸君の眼の色の如く遺傳であることを記憶しなければならない。

第一回懸賞課題

一高北に於ける立教大學對高北各團との全試合（約六回を通じて）ホームランは何本出るか？若し一本も出ない時は出ないと言ふ答が正解です　二本廣告中にある商品名をイロハニホヘトチの順に八つ列記して下さい

ムーチ大立

懸賞

のも飲・るなにうやじ・てくまう
スピルカ

御贈答に！
どなたの嗜好にも合ひ品がよくて安いから……

御家庭に！
美味！滋味！冬の健康を増進します

カルピスの母分
人體体組織の生理上必須なカルシウム、燐、鉄、曹達、加里を配合せる乳酸。
加里を附與せるビタミン。
曹達を適量に含める炭酸瓦斯を以て製造せる清涼飲料

氏一國宅三　土博學理　同　圖
社會式採造製スピルカ元酒醸

ハ

滑将中

女性の上に!!

歡喜は
頭痛、めまひ、あをいやだ、
白帯下、月經不順、
中絶後こゝろ〳〵忘れずは明朗と
健康が御約束です
不快から爽快へ

——（效主）——
腰足冷込下腹痛み暈
月經不順頭痛眩暈
神經衰弱ヒステリー
血の道子宮病
こし氣、肩凝、息切れ
產前產後

（價定）
試用分　￥　.20
3日分　￥　.50
7日分　￥　1.00
15日分　￥　2.00
23日分　￥　3.00
40日分　￥　5.00
85日分　￥　10.00

發賣元
堂天順村津
10—12日……醫大・京東

イ

トーレコヨチ治明

適好番一に物進御

東京・文明
明治製菓㈱

●セ合詰トーレコヨチ●
●トーレコヨチズイト●
●トーレコヨチトーキス●
●トーレコヨチーチブ●
●トーレコヨチグルミ●

糞羊・ブツロド・ーアフヱウ・トツケスピ（てしと品妹物追飾御の）

二

ドーアポ筒井

驚異！
潑剌たる、
整髪美に若返る!!

爽やかな香ほり
清々しい洗髪感
養毛、價豊富

野球戦

（東京支局扱）

規定

一、募集締切　昭和十一年十一月五日限り（同日の消印あるものは有効）

一、応募用紙　官製ハガキに限る。「第一回野球優賞」と記し、二、の答を図に住所氏名を明記すること

一、発表　昭和十一年十一月二十日

一、賞品引換所　野球優賞係　正解者には次の賞品を贈る。但し正解者多数の場合には抽籤に依る

賞品

壹等　一本　美術置時計
貳等　二本　及セット　二人
參等　五本　反物　五人
四等　十本　純金メタル　十人
五等　五十本　純金ブローチ　五十人

御贈答の最適品

サッポロビール

品質優良で體裁優美を

半打入
一打入　化粧箱

最寄所の酒店又は食料品店にあり

冬向きの　サッポロ黒ビール

大日本麥酒株式合社　宮内省御用達　元逓信省ルービンオニユ・ヒサア・スピエ・ロボツサ

樽に…白砂糖六袋（一五入）
壜に…白砂糖一袋（一五入）

臺灣全島發賣元
近藤商會

一本日賞品

木下の酵素サマヤ

定價
錠劑　十錠入　六十錠　一回二十錠　一日二十錠
軟膏　大　一本　一回二十錠　一日二十錠
　　小　一本　一回二十錠　一日二十錠
他粉末、舍利別あり

適應症　赤痢、チフスの豫防に　腹痛、下痢、腸内異常　醱酵腹部雷鳴、食中毒及細菌毒に因る凡ての胃腸病

外用としてダイモール軟膏

（用法書明記）

胃腸殺菌藥

ルーモイダ

過血壓

治療と豫防

ヒポアポ錠

HYPO-APO

適應症　腦溢血、中風、動脈硬化症、血壓亢進の豫防、狹心症、心臟性喘息、心臟性浮腫急性慢性腎臟炎に依る血壓亢進、萎縮腎等

定價　一二〇〇錠　五〇〇錠　一〇〇〇錠
（吹原商店へ申込み即座の賣）

特許專賣

尿檢鈕

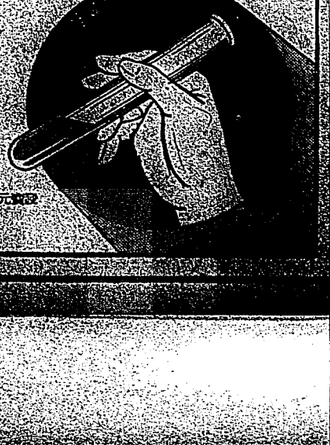
糖尿と蛋白尿の檢査

ちと肥過ぎの人　顏や手足が腫れ氣味の人は

糖尿病・腎臟病

の恐れがあります　素人でも簡易に安價で卽座に正確な小便檢査が出來ます

（試驗用一回分）　各金六拾五錢



（説明書呈）

東京日本橋區本石町三丁目　吹原商店　元賣捌

資生堂歯磨

香味爽やかに・使ひ心地良し

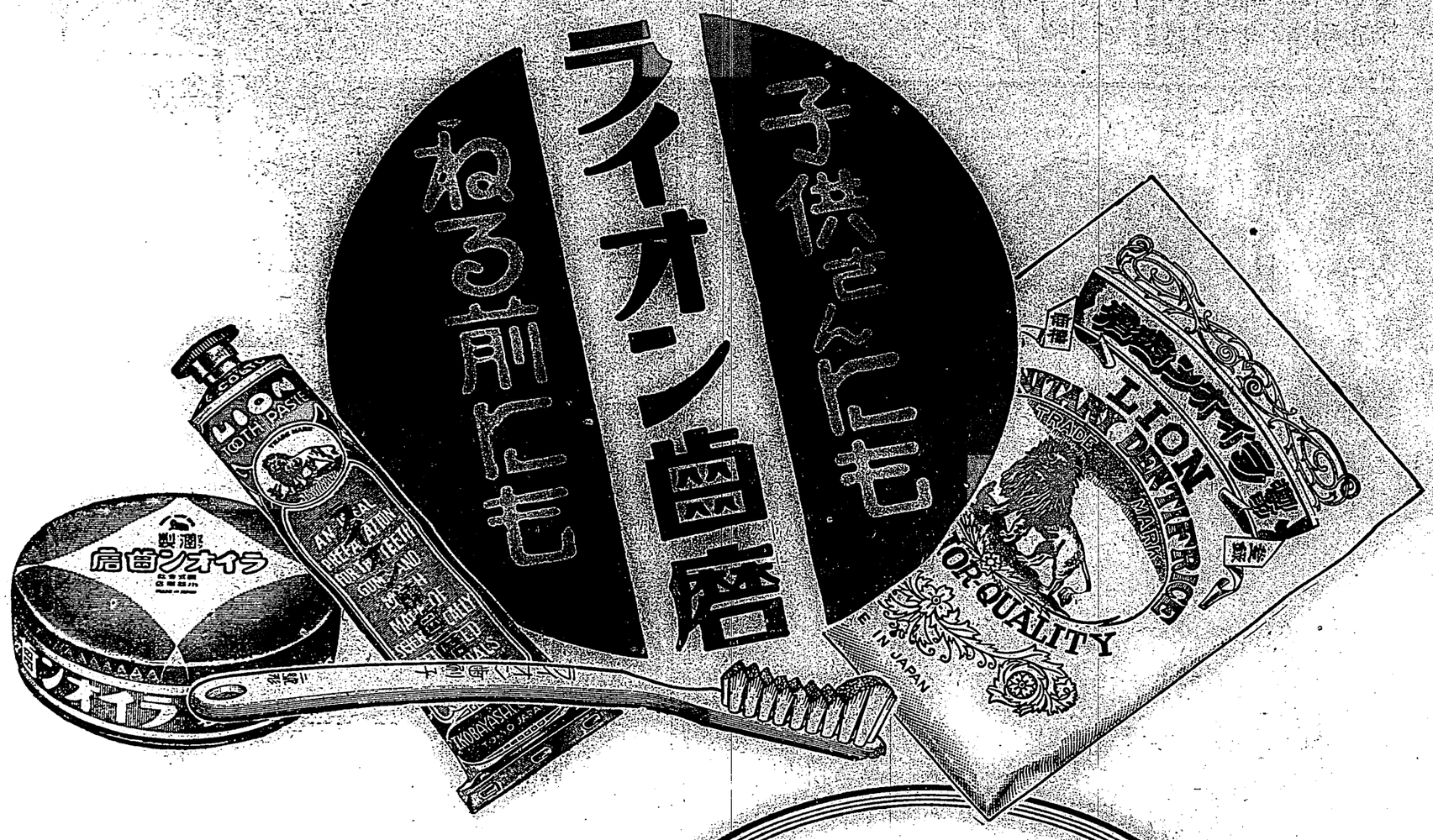
專賣特許のクリーム歯磨！

純粋のクリーム質ですから歯齦を絶對に傷めず而も音迺の煙歯磨の約半量で效能滑白の役目を完全に果します

30錠入
12錠入
6錠入

資生堂生産

チ



ライオン歯磨は此の故に御愛用を辱うす！

一、四十有餘年の經驗
一、熟達無比の技術
一、嚴選されたる原料
一、最も優秀なる香味料
一、大量製産に基く最廉價

懇願

弊社に於きましては、既に數十年來、むし齒豫防の實行方法として、

一、寢る前に齒を磨くこと
一、子供の時から齒を磨くこと
一、むし齒は早期に治療すること

此の三項を高唱致してをります。誠に國民の保健上緊要大切なる此の良習慣の普及に、是非大方各位の御協力を得たく切望して已みません。而して、御自身の御實行に加へて、機會ある毎に此の二項の必要を御吹聽下さるならば、望外の仕合て御座います。

口腔衛生上の最優秀品

ライオン歯磨
ライオン歯刷子

ライオン齒磨本舖
株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

臺灣海峽に面する二州にも新漁業

殖産局の好意的な提案に地元各州も態度を決せん

七千餘圓を持つて何れにか姿を隠す

嘉義の米穀仲買人

水産學校問題で議場大いに賑ふ

臺南州協議會第二日

臺南神社附近に歴史館建設を希望

調査費を督府に要求

海人草は效力がないと云ふが如何

叩けば叩くほど埃の出る柴田

送局は年が明けてから

蒲草のごとく〳〵また持ち上りさう

原料値上げの競爭が行はれ二會社の共倒れを懸念さる

七割以上の不正品を發見

新竹署が度量衡檢査

花蓮港廳の耕地大開發計畫

築港完成を待つて大飛躍を目指し

ボラの大群押寄せ二萬五千尾を漁獲

漁夫連おほ喜び

新竹市の射撃場近く適地に移轉

市民は大會開催を要望

馬公街近くに温泉湧出か

二浦街長が實地踏査

農事打合會

花蓮港廳で

東海バス値下許可さる

廿一日から實施

大港埔に豚コレラ發生

築港内容見本

進行中の大工事

帝國工業教育會

三井信託株式會社

モノシリハカセ　ホンダンケン

淋病　ブラオンチンケンヨール

東京芝圖書館

巡査　日本警務學會

東京朝日新聞

東京朝日新聞社の発行する一切の出版物は著作権法により保護されています

十月廿八日

今日の催し

今後の催し

夜の部

十月廿九日

今後の催し

夜の部

十月卅日

今後の催し

夜の部

十月卅一日

今後の催し

夜の部

十一月一日

今後の催し

夜の部

十一月二日

今後の催し

夜の部

十一月三日

今後の催し

夜の部

十一月四日

今後の催し

夜の部

十一月五日

今後の催し

夜の部

十一月六日

今後の催し

夜の部

十一月七日

今後の催し

夜の部

十一月八日

今後の催し

夜の部

十一月九日

今後の催し

夜の部

十一月十日

今後の催し

夜の部

十一月十一日

今後の催し

夜の部

十一月十二日

今後の催し

夜の部

十一月十三日

今後の催し

夜の部

十一月十四日

今後の催し

夜の部

十一月十五日

今後の催し

夜の部

十一月十六日

今後の催し

夜の部

十一月十七日

今後の催し

夜の部

十一月十八日

今後の催し

夜の部

十一月十九日

今後の催し

夜の部

十一月廿日

今後の催し

夜の部

十一月廿一日

今後の催し

夜の部

十一月廿二日

今後の催し

夜の部

十一月廿三日

今後の催し

夜の部

十一月廿四日

今後の催し

夜の部

十一月廿五日

今後の催し

夜の部

十一月廿六日

今後の催し

夜の部

十一月廿七日

今後の催し

夜の部

十一月廿八日

今後の催し

夜の部

十一月廿九日

今後の催し

夜の部

十一月卅日

今後の催し

夜の部

十二月一日

今後の催し

夜の部

十二月二日

今後の催し

夜の部

十二月三日

今後の催し

夜の部

十二月四日

今後の催し

夜の部

十二月五日

今後の催し

夜の部

十二月六日

今後の催し

夜の部

十二月七日

今後の催し

夜の部

十二月八日

今後の催し

夜の部

十二月九日

今後の催し

夜の部

十二月十日

今後の催し

夜の部

十二月十一日

今後の催し

夜の部

十二月十二日

今後の催し

夜の部

十二月十三日

今後の催し

夜の部

十二月十四日

今後の催し

夜の部

十二月十五日

今後の催し

夜の部

十二月十六日

今後の催し

夜の部

十二月十七日

今後の催し

夜の部

十二月十八日

今後の催し

夜の部

十二月十九日

今後の催し

夜の部

十二月廿日

今後の催し

夜の部

十二月廿一日

今後の催し

夜の部

十二月廿二日

今後の催し

夜の部

十二月廿三日

今後の催し

夜の部

十二月廿四日

今後の催し

夜の部

十二月廿五日

今後の催し

夜の部

十二月廿六日

今後の催し

夜の部

十二月廿七日

今後の催し

夜の部

十二月廿八日

今後の催し

夜の部

十二月廿九日

今後の催し

夜の部

十二月卅日

今後の催し

夜の部

十二月卅一日

今後の催し

夜の部

一月一日

今後の催し

夜の部

一月二日

今後の催し

夜の部

一月三日

今後の催し

夜の部

一月四日

今後の催し

夜の部

一月五日

今後の催し

夜の部

一月六日

今後の催し

夜の部

一月七日

今後の催し

夜の部

一月八日

今後の催し

夜の部

一月九日

今後の催し

夜の部

一月十日

今後の催し

夜の部

一月十一日

今後の催し

夜の部

一月十二日

今後の催し

夜の部

一月十三日

今後の催し

夜の部

一月十四日

今後の催し

夜の部

一月十五日

今後の催し

夜の部

一月十六日

今後の催し

夜の部

一月十七日

今後の催し

夜の部

一月十八日

今後の催し

夜の部

一月十九日

今後の催し

夜の部

一月廿日

今後の催し

夜の部

一月廿一日

今後の催し

夜の部

一月廿二日

今後の催し

夜の部

一月廿三日

今後の催し

夜の部

一月廿四日

今後の催し

夜の部

一月廿五日

今後の催し

夜の部

一月廿六日

今後の催し

夜の部

一月廿七日

今後の催し

夜の部

一月廿八日

今後の催し

夜の部

一月廿九日

今後の催し

夜の部

一月卅日

今後の催し

夜の部

一月卅一日

今後の催し

夜の部

二月一日

今後の催し

夜の部

二月二日

今後の催し

夜の部

二月三日

今後の催し

夜の部

二月四日

今後の催し

夜の部

二月五日

今後の催し

夜の部

二月六日

今後の催し

夜の部

二月七日

今後の催し

夜の部

二月八日

今後の催し

夜の部

二月九日

今後の催し

夜の部

二月十日

今後の催し

夜の部

二月十一日

今後の催し

夜の部

二月十二日

今後の催し

夜の部

二月十三日

今後の催し

夜の部

二月十四日

今後の催し

夜の部

二月十五日

今後の催し

夜の部

二月十六日

今後の催し

夜の部

二月十七日

今後の催し

夜の部

二月十八日

今後の催し

夜の部

二月十九日

今後の催し

夜の部

二月廿日

今後の催し

夜の部

二月廿一日

今後の催し

夜の部

二月廿二日

今後の催し

夜の部

二月廿三日

今後の催し

夜の部

二月廿四日

今後の催し

夜の部

二月廿五日

今後の催し

夜の部

二月廿六日

今後の催し

夜の部

二月廿七日

今後の催し

夜の部

二月廿八日

今後の催し

夜の部

二月廿九日

今後の催し

夜の部

二月卅日

今後の催し

夜の部

二月卅一日

今後の催し

夜の部

三月一日

今後の催し

夜の部

三月二日

今後の催し

夜の部

三月三日

今後の催し

夜の部

三月四日

今後の催し

夜の部

三月五日

今後の催し

夜の部

三月六日

今後の催し

夜の部

三月七日

今後の催し

夜の部

三月八日

今後の催し

夜の部

三月九日

今後の催し

夜の部

三月十日

今後の催し

夜の部

三月十一日

今後の催し

夜の部

三月十二日

今後の催し

夜の部

三月十三日

今後の催し

夜の部

三月十四日

今後の催し

夜の部

三月十五日

今後の催し

夜の部

三月十六日

今後の催し

夜の部

三月十七日

今後の催し

夜の部

三月十八日

今後の催し

夜の部

三月十九日

今後の催し

夜の部

三月廿日

今後の催し

夜の部

三月廿一日

今後の催し

夜の部

三月廿二日

今後の催し

夜の部

三月廿三日

今後の催し

夜の部

三月廿四日

今後の催し

夜の部

三月廿五日

今後の催し

夜の部

三月廿六日

今後の催し

夜の部

三月廿七日

今後の催し

夜の部

三月廿八日

今後の催し

夜の部

三月廿九日

今後の催し

夜の部

三月卅日

今後の催し

夜の部

三月卅一日

今後の催し

夜の部

四月一日

今後の催し

夜の部

四月二日

今後の催し

夜の部

四月三日

今後の催し

夜の部

四月四日

今後の催し

夜の部

四月五日

今後の催し

夜の部

四月六日

今後の催し

夜の部

四月七日

今後の催し

夜の部

四月八日

今後の催し

夜の部

四月九日

今後の催し

夜の部

四月十日

今後の催し

夜の部

四月十一日

今後の催し

夜の部

四月十二日

今後の催し

夜の部

四月十三日

今後の催し

夜の部

四月十四日

今後の催し

夜の部

四月十五日

今後の催し

夜の部

四月十六日

今後の催し

夜の部

四月十七日

今後の催し

夜の部

四月十八日

今後の催し

夜の部

四月十九日

今後の催し

夜の部

四月廿日

今後の催し

夜の部

四月廿一日

今後の催し

夜の部

四月廿二日

今後の催し

夜の部

四月廿三日

今後の催し

夜の部

四月廿四日

今後の催し

夜の部

四月廿五日

今後の催し

夜の部

四月廿六日

今後の催し

夜の部

四月廿七日

今後の催し

夜の部

四月廿八日

今後の催し

夜の部

四月廿九日

今後の催し

夜の部

四月卅日

今後の催し

夜の部

四月卅一日

今後の催し

夜の部

五月一日

今後の催し

夜の部

五月二日

今後の催し

夜の部

五月三日

今後の催し

夜の部

五月四日

今後の催し

夜の部

五月五日

今後の催し

夜の部

五月六日

今後の催し

夜の部

五月七日

今後の催し

夜の部

五月八日

今後の催し

夜の部

五月九日

今後の催し

夜の部

五月十日

今後の催し

夜の部

五月十一日

今後の催し

夜の部

五月十二日

今後の催し

夜の部

五月十三日

今後の催し

夜の部

五月十四日

今後の催し

夜の部

五月十五日

今後の催し

夜の部

五月十六日

今後の催し

夜の部

五月十七日

今後の催し

夜の部

五月十八日

今後の催し

夜の部

五月十九日

今後の催し

夜の部

五月廿日

今後の催し

夜の部

五月廿一日

今後の催し

夜の部

五月廿二日

今後の催し

夜の部

五月廿三日

今後の催し

夜の部

五月廿四日

今後の催し

夜の部

五月廿五日

今後の催し

夜の部

五月廿六日

今後の催し

夜の部

五月廿七日

今後の催し

夜の部

五月廿八日

今後の催し

夜の部

五月廿九日

今後の催し

夜の部

五月卅日

今後の催し

夜の部

五月卅一日

今後の催し

夜の部

六月一日

今後の催し

夜の部

六月二日

今後の催し

夜の部

六月三日

今後の催し

夜の部

六月四日

今後の催し

夜の部

六月五日

今後の催し

夜の部

六月六日

今後の催し

夜の部

六月七日

今後の催し

夜の部

六月八日

今後の催し

夜の部

六月九日

今後の催し

夜の部

六月十日

今後の催し

夜の部

六月十一日

今後の催し

夜の部

六月十二日

今後の催し

夜の部

六月十三日

今後の催し

夜の部

六月十四日

今後の催し

夜の部

六月十五日

今後の催し

夜の部

六月十六日

今後の催し

夜の部

六月十七日

今後の催し

夜の部

六月十八日

今後の催し

夜の部

六月十九日

今後の催し

夜の部

六月廿日

今後の催し

夜の部

六月廿一日

今後の催し

夜の部

六月廿二日

今後の催し

夜の部

六月廿三日

今後の催し

夜の部

六月廿四日

今後の催し

夜の部

六月廿五日

今後の催し

夜の部

六月廿六日

今後の催し

夜の部

六月廿七日

今後の催し

夜の部

六月廿八日

今後の催し

夜の部

六月廿九日

今後の催し

夜の部

六月卅日

今後の催し

夜の部

六月卅一日

今後の催し

夜の部

七月一日

今後の催し

夜の部

七月二日

今後の催し

夜の部

七月三日

今後の催し

夜の部

七月四日

今後の催し

夜の部

七月五日

今後の催し

夜の部

七月六日

今後の催し

夜の部

七月七日

今後の催し

夜の部

七月八日

今後の催し

夜の部

七月九日

今後の催し

夜の部

七月十日

今後の催し

夜の部

七月十一日

今後の催し

夜の部

七月十二日

今後の催し

夜の部

七月十三日

今後の催し

夜の部

七月十四日

今後の催し

夜の部

七月十五日

今後の催し

夜の部

七月十六日

今後の催し

夜の部

七月十七日

今後の催し

夜の部

七月十八日

今後の催し

夜の部

七月十九日

今後の催し

夜の部

七月廿日

今後の催し

夜の部

七月廿一日

今後の催し

夜の部

七月廿二日

今後の催し

夜の部

七月廿三日

今後の催し

夜の部

七月廿四日

今後の催し

夜の部

七月廿五日

今後の催し

夜の部

七月廿六日

今後の催し

夜の部

七月廿七日

今後の催し

夜の部

七月廿八日

今後の催し

夜の部

七月廿九日

今後の催し

夜の部

七月卅日

今後の催し

夜の部

七月卅一日

今後の催し

夜の部

八月一日

今後の催し

夜の部

八月二日

今後の催し

夜の部

八月三日

今後の催し

夜の部

八月四日

今後の催し

夜の部

八月五日

今後の催し

夜の部

八月六日

今後の催し

夜の部

八月七日

今後の催し

夜の部

八月八日

今後の催し

夜の部

八月九日

今後の催し

夜の部

八月十日

今後の催し

夜の部

八月十一日

今後の催し

夜の部

八月十二日

今後の催し

夜の部

八月十三日

今後の催し

夜の部

八月十四日

今後の催し

夜の部

八月十五日

今後の催し

夜の部

八月十六日

今後の催し

夜の部

八月十七日

今後の催し

夜の部

八月十八日

今後の催し

夜の部

八月十九日

今後の催し

夜の部

八月廿日

今後の催し

夜の部

八月廿一日

今後の催し

夜の部

八月廿二日

今後の催し

夜の部

八月廿三日

今後の催し

夜の部

八月廿四日

今後の催し

夜の部

八月廿五日

今後の催し

夜の部

八月廿六日

今後の催し

夜の部

八月廿七日

今後の催し

夜の部

八月廿八日

今後の催し

夜の部

八月廿九日

今後の催し

夜の部

八月卅日

今後の催し

夜の部

八月卅一日

今後の催し

夜の部

九月一日

今後の催し

夜の部

九月二日

今後の催し

夜の部

九月三日

今後の催し

夜の部

九月四日

今後の催し

夜の部

九月五日

今後の催し

夜の部

九月六日

今後の催し

夜の部

九月七日

今後の催し

夜の部

九月八日

今後の催し

夜の部

九月九日

今後の催し

夜の部

九月十日

今後の催し

夜の部

九月十一日

今後の催し

夜の部

九月十二日

今後の催し

夜の部

九月十三日

今後の催し

夜の部

九月十四日

今後の催し

夜の部

九月十五日

今後の催し

夜の部

九月十六日

今後の催し

夜の部

九月十七日

今後の催し

夜の部

九月十八日

今後の催し

夜の部

九月十九日

今後の催し

夜の部

九月廿日

今後の催し

夜の部

九月廿一日

今後の催し

夜の部

九月廿二日

今後の催し

夜の部

九月廿三日

今後の催し

夜の部

九月廿四日

今後の催し

夜の部

九月廿五日

今後の催し

夜の部

九月廿六日

今後の催し

夜の部

九月廿七日

今後の催し

夜の部

九月廿八日

今後の催し

夜の部

九月廿九日

今後の催し

夜の部

九月卅日

今後の催し

夜の部

九月卅一日

今後の催し

夜の部

十月一日

今後の催し

夜の部

十月二日

今後の催し

夜の部

十月三日

今後の催し

夜の部

十月四日

今後の催し

夜の部

十月五日

今後の催し

夜の部

十月六日

今後の催し

夜の部

十月七日

今後の催し

夜の部

十月八日

今後の催し

夜の部

十月九日

今後の催し

夜の部

十月十日

今後の催し

夜の部

十月十一日

今後の催し

夜の部

十月十二日

今後の催し

夜の部

十月十三日

今後の催し

夜の部

十月十四日

今後の催し

夜の部

十月十五日

今後の催し

夜の部

十月十六日

今後の催し

夜の部

十月十七日

今後の催し

夜の部

十月十八日

今後の催し

夜の部

十月十九日

今後の催し

夜の部

十月廿日

今後の催し

夜の部

十月廿一日

今後の催し

夜の部

十月廿二日

今後の催し

夜の部

十月廿三日

今後の催し

夜の部

十月廿四日

今後の催し

夜の部

十月廿五日

今後の催し

夜の部

十月廿六日

今後の催し

夜の部

十月廿七日

今後の催し

夜の部

十月廿八日

今後の催し

夜の部

十月廿九日

今後の催し

夜の部

十月卅日

今後の催し

夜の部

十月卅一日

今後の催し

夜の部

十一月一日

今後の催し

夜の部

十一月二日

今後の催し

夜の部

十一月三日

今後の催し

夜の部

十一月四日

今後の催し

夜の部

十一月五日

今後の催し

夜の部

十一月六日

今後の催し

夜の部

十一月七日

今後の催し

夜の部

十一月八日

今後の催し

夜の部

十一月九日

今後の催し

夜の部

十一月十日

今後の催し

夜の部

十一月十一日

今後の催し

夜の部

十一月十二日

今後の催し

夜の部

十一月十三日

今後の催し

夜の部

十一月十四日

今後の催し

夜の部

十一月十五日

今後の催し

夜の部

十一月十六日

今後の催し

夜の部

十一月十七日

今後の催し

夜の部

十一月十八日

今後の催し

夜の部

十一月十九日

今後の催し

夜の部

十一月廿日

今後の催し

夜の部

十一月廿一日

今後の催し

夜の部

十一月廿二日

今後の催し

夜の部

十一月廿三日

今後の催し

夜の部

十一月廿四日

今後の催し

夜の部

十一月廿五日

今後の催し

夜の部

十一月廿六日

今後の催し

夜の部

十一月廿七日

今後の催し

夜の部

十一月廿八日

今後の催し

夜の部

十一月廿九日

今後の催し

夜の部

十一月卅日

今後の催し

夜の部

十二月一日

今後の催し

夜の部

十二月二日

今後の催し

夜の部

十二月三日

今後の催し

夜の部

十二月四日

今後の催し

夜の部

十二月五日

今後の催し

夜の部

十二月六日

今後の催し

夜の部

十二月七日

今後の催し

夜の部

十二月八日

今後の催し

夜の部

十二月九日

今後の催し

夜の部

十二月十日

今後の催し

夜の部

十二月十一日

今後の催し

夜の部

十二月十二日

今後の催し

夜の部

十二月十三日

今後の催し

夜の部

十二月十四日

今後の催し

夜の部

十二月十五日

今後の催し

夜の部

十二月十六日

今後の催し

夜の部

十二月十七日

今後の催し

夜の部

十二月十八日

今後の催し

夜の部

十二月十九日

今後の催し

夜の部

十二月廿日

今後の催し

夜の部

十二月廿一日

今後の催し

夜の部

十二月廿二日

今後の催し

夜の部

十二月廿三日

今後の催し

夜の部

十二月廿四日

今後の催し

夜の部

十二月廿五日

今後の催し

夜の部

十二月廿六日

今後の催し

夜の部

十二月廿七日

今後の催し

夜の部

十二月廿八日

今後の催し

夜の部

十二月廿九日

今後の催し

夜の部

十二月卅日

今後の催し

夜の部

十二月卅一日

今後の催し

夜の部

一月一日

今後の催し

夜の部

一月二日

今後の催し

夜の部

一月三日

今後の催し

夜の部

一月四日

今後の催し

夜の部

一月五日

今後の催し

夜の部

一月六日

今後の催し

夜の部

一月七日

今後の催し

夜の部

一月八日

今後の催し

夜の部

一月九日

今後の催し

夜の部

一月十日

今後の催し

夜の部

一月十一日

今後の催し

夜の部

一月十二日

今後の催し

夜の部

一月十三日

今後の催し

夜の部

一月十四日

今後の催し

夜の部

一月十五日

今後の催し

夜の部

一月十六日

今後の催し

夜の部

一月十七日

今後の催し

夜の部

一月十八日

今後の催し

夜の部

一月十九日

今後の催し

夜の部

一月廿日

今後の催し

夜の部

一月廿一日

今後の催し

夜の部

一月廿二日

今後の催し

夜の部

一月廿三日

今後の催し

夜の部

一月廿四日

今後の催し

夜の部

一月廿五日

今後の催し

夜の部

一月廿六日

今後の催し

夜の部

一月廿七日

今後の催し

夜の部

一月廿八日

今後の催し

夜の部

一月廿九日

今後の催し

夜の部

一月卅日

今後の催し

夜の部

一月卅一日

今後の催し

夜の部

二月一日

今後の催し

夜の部

二月二日

今後の催し

夜の部

二月三日

今後の催し

夜の部

二月四日

今後の催し

夜の部

二月五日

今後の催し

夜の部

二月六日

今後の催し

夜の部

二月七日

今後の催し

夜の部

二月八日

今後の催し

夜の部

二月九日

今後の催し

夜の部

二月十日

今後の催し

夜の部

二月十一日

今後の催し

夜の部

二月十二日

今後の催し

夜の部

二月十三日

今後の催し

夜の部

二月十四日

今後の催し

夜の部

二月十五日

今後の催し

夜の部

二月十六日

今後の催し

夜の部

二月十七日

今後の催し

夜の部

二月十八日

今後の催し

夜の部

二月十九日

今後の催し

夜の部

二月廿日

今後の催し

夜の部

二月廿一日

今後の催し

夜の部

二月廿二日

今後の催し

夜の部

二月廿三日

今後の催し

夜の部

二月廿四日

今後の催し

夜の部

二月廿五日

今後の催し

夜の部

二月廿六日

今後の催し

夜の部

二月廿七日

今後の催し

夜の部

二月廿八日

今後の催し

夜の部

二月廿九日

今後の催し

夜の部

二月卅日

今後の催し

夜の部

二月卅一日

今後の催し

夜の部

三月一日

今後の催し

夜の部

三月二日

今後の催し

夜の部

三月三日

今後の催し

夜の部

三月四日

今後の催し

夜の部

三月五日

今後の催し

夜の部

三月六日

今後の催し

夜の部

三月七日

今後の催し

夜の部

三月八日

今後の催し

夜の部

三月九日

今後の催し

夜の部

三月十日

今後の催し

夜の部

三月十一日

今後の催し

夜の部

三月十二日

今後の催し

夜の部

三月十三日

今後の催し

夜の部

三月十四日

今後の催し

夜の部

三月十五日

今後の催し

夜の部

三月十六日

今後の催し

夜の部

三月十七日

今後の催し

夜の部

三月十八日

今後の催し

夜の部

三月十九日

今後の催し

夜の部

三月廿日

今後の催し

夜の部

三月廿一日

今後の催し

夜の部

三月廿二日

今後の催し

夜の部

三月廿三日

今後の催し

夜の部

三月廿四日

今後の催し

夜の部

三月廿五日

今後の催し

夜の部

三月廿六日

今後の催し

夜の部

三月廿七日

今後の催し

夜の部

三月廿八日

今後の催し

夜の部

三月廿九日

今後の催し

夜の部

三月卅日

今後の催し

夜の部

三月卅一日

今後の催し

夜の部

四月一日

今後の催し

夜の部

四月二日

今後の催し

夜の部

四月三日

今後の催し

夜の部

四月四日

今後の催し

夜の部

四月五日

今後の催し

夜の部

四月六日

今後の催し

夜の部

四月七日

今後の催し

夜の部

四月八日

今後の催し

夜の部

四月九日

今後の催し

夜の部

四月十日

今後の催し

夜の部

四月十一日

今後の催し

夜の部

四月十二日

今後の催し

夜の部

四月十三日

今後の催し

夜の部

四月十四日

今後の催し

夜の部

四月十五日

今後の催し

夜の部

四月十六日

今後の催し

夜の部

四月十七日

今後の催し

夜の部

四月十八日

今後の催し

夜の部

四月十九日

今後の催し

夜の部

四月廿日

今後の催し

夜の部

四月廿一日

今後の催し

夜の部

四月廿二日

今後の催し

夜の部

四月廿三日

今後の催し

夜の部

四月廿四日

今後の催し

夜の部

四月廿五日

今後の催し

夜の部

四月廿六日

今後の催し

夜の部

四月廿七日

今後の催し

夜の部

四月廿八日

今後の催し

夜の部

四月廿九日

今後の催し

夜の部

四月卅日

今後の催し

夜の部

四月卅一日

今後の催し

夜の部

五月一日

今後の催し

夜の部

五月二日

今後の催し

夜の部

五月三日

今後の催し

夜の部

五月四日

今後の催し

夜の部

五月五日

今後の催し

夜の部

五月六日

今後の催し

夜の部

五月七日

今後の催し

夜の部

五月八日

今後の催し

夜の部

五月九日

今後の催し

夜の部

五月十日

今後の催し

夜の部

五月十一日

今後の催し

夜の部

五月十二日

今後の催し

夜の部

五月十三日

今後の催し

夜の部

五月十四日

今後の催し

夜の部

五月十五日

今後の催し

夜の部

五月十六日

今後の催し

夜の部

五月十七日

今後の催し

夜の部

五月十八日

今後の催し

夜の部

五月十九日

今後の催し

夜の部

五月廿日

今後の催し

夜の部

五月廿一日

今後の催し

夜の部

五月廿二日

今後の催し

夜の部

五月廿三日

今後の催し

夜の部

五月廿四日

今後の催し

夜の部

五月廿五日

今後の催し

夜の部

五月廿六日

今後の催し

夜の部

五月廿七日

今後の催し

夜の部

五月廿八日

今後の催し

夜の部

五月廿九日

今後の催し

夜の部

五月卅日

今後の催し

夜の部

五月卅一日

今後の催し

夜の部

六月一日

今後の催し

夜の部

六月二日

今後の催し

夜の部

六月三日

今後の催し

夜の部

六月四日

今後の催し

夜の部

六月五日

今後の催し

夜の部

六月六日

今後の催し

夜の部

六月七日

今後の催し

夜の部

六月八日

今後の催し

夜の部

六月九日

今後の催し

夜の部

六月十日

今後の催し

夜の部

六月十一日

今後の催し

夜の部

六月十二日

今後の催し

夜の部

六月十三日

今後の催し

夜の部

六月十四日

今後の催し

夜の部

六月十五日

今後の催し

夜の部

六月十六日

今後の催し

夜の部

六月十七日

今後の催し

夜の部

六月十八日

今後の催し

夜の部

六月十九日

今後の催し

夜の部

六月廿日

今後の催し

夜の部

六月廿一日

今後の催し

夜の部

六月廿二日

今後の催し

夜の部

六月廿三日

今後の催し

夜の部

六月廿四日

今後の催し

夜の部

六月廿五日

今後の催し

夜の部

六月廿六日

今後の催し

夜の部

六月廿七日

今後の催し

夜の部

六月廿八日

今後の催し

夜の部

六月廿九日

今後の催し

夜の部

六月卅日

今後の催し

夜の部

六月卅一日

今後の催し

夜の部

七月一日

今後の催し

夜の部

七月二日

今後の催し

夜の部

七月三日

今後の催し

夜の部

七月四日

今後の催し

夜の部

七月五日

今後の催し

夜の部

七月六日

今後の催し

夜の部

七月七日

今後の催し

夜の部

七月八日

今後の催し

夜の部

七月九日

今後の催し

夜の部

七月十日

今後の催し

夜の部

七月十一日

今後の催し

夜の部

七月十二日

今後の催し

夜の部

七月十三日

今後の催し

夜の部

七月十四日

今後の催し

夜の部

七月十五日

今後の催し

夜の部

七月十六日

今後の催し

夜の部

七月十七日

今後の催し

夜の部

七月十八日

今後の催し

夜の部

七月十九日

今後の催し

夜の部

七月廿日

今後の催し

夜の部

七月廿一日

今後の催し

夜の部

七月廿二日

今後の催し

夜の部

七月廿三日

今後の催し

夜の部

七月廿四日

今後の催し

夜の部

七月廿五日

今後の催し

夜の部

七月廿六日

今後の催し

夜の部

七月廿七日

今後の催し

夜の部

七月廿八日

今後の催し

夜の部

七月廿九日

今後の催し

夜の部

七月卅日

今後の催し

夜の部

七月卅一日

今後の催し

夜の部

八月一日

今後の催し

夜の部

八月二日

今後の催し

夜の部

八月三日

今後の催し

夜の部

八月四日

今後の催し

夜の部

八月五日

今後の催し

夜の部

八月六日

今後の催し

夜の部

八月七日

今後の催し

夜の部

八月八日

今後の催し

夜の部

八月九日

今後の催し

夜の部

八月十日

今後の催し

夜の部

八月十一日

今後の催し

夜の部

八月十二日

今後の催し

夜の部

八月十三日

今後の催し

夜の部

八月十四日

今後の催し

夜の部

八月十五日

今後の催し

夜の部

八月十六日

今後の催し

夜の部

八月十七日

今後の催し

夜の部

八月十八日

今後の催し

夜の部

八月十九日

今後の催し

夜の部

八月廿日

今後の催し

夜の部

八月廿一日

今後の催し

夜の部

八月廿二日

今後の催し

夜の部

八月廿三日

今後の催し

夜の部

八月廿四日

今後の催し

夜の部

八月廿五日

今後の催し

夜の部

八月廿六日

今後の催し

夜の部

八月廿七日

今後の催し

夜の部

八月廿八日

今後の催し

夜の部

八月廿九日

今後の催し

夜の部

八月卅日

今後の催し

夜の部

八月卅一日

今後の催し

夜の部

九月一日

今後の催し

夜

不敬罪で起訴し 瀆職罰訊問を開始

大本教事件に關して 檢事總長ら鳩首協議

大理教事件は擴大

農園主と製茶問屋主人を連行 重要書類を押收

心配無用の返電が來た

臺灣傳道廳での話

州令を無視して公然こと私設市場

悲慘な近所の新富町市場 峻烈な取締を行はん

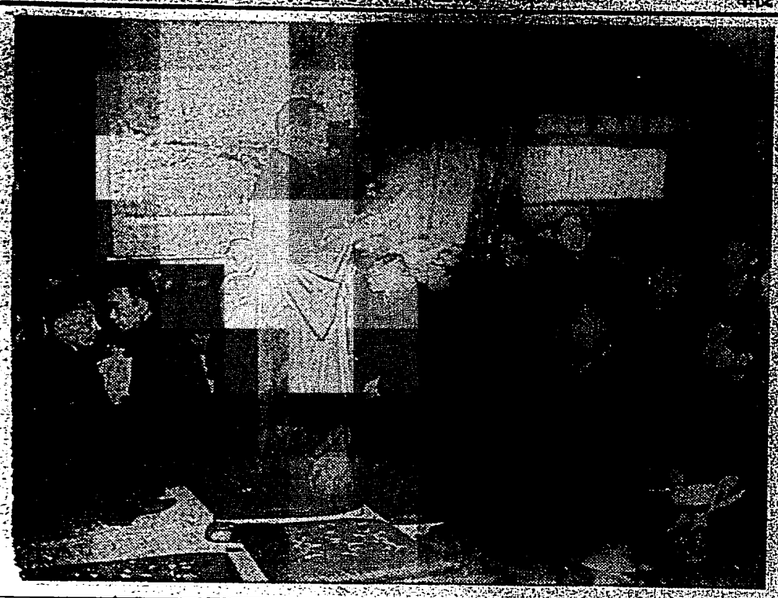
大稻埕方面は卸商が不景氣

年内に二、三は倒産か

常議員會を年内に開く

新帝展の紛擾 當局は暫く

氣勢をあげる反帝院派



基隆に入港した夕張（基隆要港部令部）

多數の名士を乘せ瑞穗丸きのふ入港

臺大醫學部の教授ほぼ決定

三田博士近く來臺 最後的に決まらう

謝禮金付賣藥に當局がきつい お灸

うまい話に多數騙さる

警鐘を鳴らして徹底的に防火宣傳

廿一日の宣傳デーに

齒科學生殺しは保險金詐欺か

實父母や弟妹ら引致さる

廣西省の農業視察團

電化基隆工場の陣容竝ぶ

帝人事件公判

震災義捐金を兩州へ交付

南警管下壯丁團の檢閱けふ

赤色辯護士に判決言渡

豫想以上よい基隆貿易景氣

日本支那古書展

臺北帝大豫科入學試驗

火防宣傳の打合會

柚花氏談

河合氏談

山田氏談

天の川

三井茶園製 東紅茶 NITTOH BLACK TEA 合資會社林商店 三井元次郎

最高級風致住宅地 三井ガーデンパイン 池田商會

御家人 御用命は 一番館

●洋傘ダケは是非永久保存付 ◉洋傘とシヨール ●無料修繕安心の出來る勇店 專門店 三和洋傘店

定例閣議仍重華事
外相報告陸相說明

東京十七日電。十七日定例閣議。午前十時四十分開於官邸。首相岡外相廣田陸相林海相出席。首相就重華事變經過說明。即北支軍隊出動。關於此點。外相說明。現在尚無變化。陸相說明。關東軍方面。亦無變化。各相就任後。初次閣議。無特別事項。

日本案
決定綏一時
先議英案

倫敦十六日電。十六日軍縮會議第一委員會。二時開會。日本代表永野海軍中將。出席說明日本案。日本案大部分。為日本案再檢討。日本與英美間。

日英代表
一次會談
我方仍堅執

倫敦十六日電。日英二國間第二次私的會談。十六日午前十一時。於英國海軍省。開始。至午後零時三十分。閉會。日方仍以軍縮根本觀。在未確立。而討論質的制限。則無意義。英國大使。斷然為其的制限。堅持。

日本案
先議英案

倫敦十六日電。十六日軍縮會議第一委員會。二時開會。關於質的制限。日本案。英國大使。再質問。日本案。

英國外務省
聲明書發表

倫敦十六日電。英外務省方。關於質的制限。最大限度。或不論共通最大限。或不論入質的制限。之問題。新聞則不消入質的制限之問題。亦示以檢討世界。且告以英國等質的制限。今後各國。不成立之時。亦願適用。日本仍以軍縮根本觀。在未確立。而討論質的制限。則無意義。英國大使。斷然為其的制限。堅持。

共通最大限問題
第一委員會第五次會議

倫敦十六日電。十六日軍縮會議第一委員會第五次會議。午後三時十分開會。出席者。英。美。法。日。義。五國。各派三名。英自首相出席。日派永野海軍中將。出席。午後三時十分開會。日本所主張共通最大限問題。午後五時十分。（當地十七日午前一時十分）散會。次回十七日午後二時十五分。

日米會談
訂十七日行

倫敦十六日電。十六日軍縮會議。日。美。英。法。義。五國。各派二名。代表。會議。其後經過。日。美。英。法。義。五國。各派二名。代表。會議。其後經過。日。美。英。法。義。五國。各派二名。代表。會議。其後經過